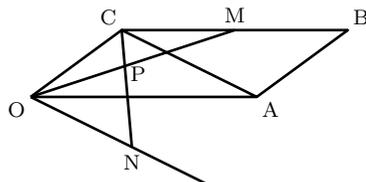


平行四辺形 OABC において、 $OA = 6$ 、 $OC = 3$ 、 $AC = 4$ とする。

$\vec{OA} = \vec{a}$ 、 $\vec{OB} = \vec{b}$ 、 $\vec{OC} = \vec{c}$ とするとき、以下の問いに答えよ。



- (1) 線分 BC の中点を M とする。 \vec{OM} を \vec{a} 、 \vec{c} で表せ。
- (2) 右の図のように、点 O を通り直線 AC に平行な直線上に $OC = ON$ となる点 N をとる。 \vec{ON} を \vec{a} 、 \vec{c} で表せ。
- (3) 線分 OM と線分 CN の交点を P とする。 \vec{OP} を \vec{a} 、 \vec{c} で表せ。

(11 工学院大 3)

【答】

- (1) $\vec{OM} = \vec{c} + \frac{1}{2}\vec{a}$
- (2) $\vec{ON} = \frac{3}{4}(\vec{a} - \vec{c})$
- (3) $\vec{OP} = \frac{3}{13}\vec{a} + \frac{6}{13}\vec{c}$

【解答】

- (1) M は線分 BC の中点なので

$$\vec{OM} = \vec{OC} + \vec{CM} = \vec{c} + \frac{1}{2}\vec{a} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (2) $\vec{ON} \parallel \vec{CA}$ かつ $ON : CA = OC : CA = 3 : 4$ なので

$$\vec{ON} = \frac{3}{4}\vec{CA} = \frac{3}{4}(\vec{a} - \vec{c}) \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- (3) OM, AC の交点を Q とおく。

$\triangle QOA \sim \triangle QMC$ であり、相似比は

$$OA : CM = 6 : 3 = 2 : 1$$

であるから

$$\vec{OQ} = \frac{2}{3}\vec{OM}$$

また、 $\triangle PON \sim \triangle PQC$ であり、相似比は

$$ON : QC = 3 : \left(\frac{1}{3} \times 4\right) = 9 : 4$$

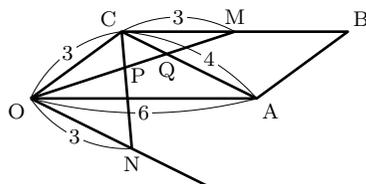
であるから

$$\vec{OP} = \frac{9}{13}\vec{OQ}$$

である。よって

$$\vec{OP} = \frac{9}{13} \times \frac{2}{3}\vec{OM} = \frac{6}{13} \left(\vec{c} + \frac{1}{2}\vec{a}\right) = \frac{3}{13}\vec{a} + \frac{6}{13}\vec{c} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。



- 四角形 OABC が平行四辺形であることから比に着目した解答を示したが、P を 2 直線の交点とみるなら、次の解法の方が一般性がある。

P は直線 OM 上の点であるから、実数 s を用いて

$$\overrightarrow{OP} = s\overrightarrow{OM} = \frac{s}{2}\vec{a} + s\vec{c} \quad \dots\dots ①$$

と表すことができる。一方、P は直線 CN 上の点でもあるから、実数 t を用いて

$$\begin{aligned} \overrightarrow{OP} &= (1-t)\overrightarrow{OC} + t\overrightarrow{ON} \\ &= (1-t)\vec{c} + t\left(\frac{3}{4}\vec{a} - \frac{3}{4}\vec{c}\right) \\ &= \frac{3}{4}t\vec{a} + \left(1 - \frac{7}{4}t\right)\vec{c} \quad \dots\dots ② \end{aligned}$$

と表すこともできる。

\vec{a}, \vec{c} は 1 次独立であるから、①, ②の係数を比較して

$$\begin{cases} \frac{s}{2} = \frac{3}{4}t \\ s = 1 - \frac{7}{4}t \end{cases}$$

$$\therefore s = \frac{6}{13}, t = \frac{4}{13}$$

よって、

$$\overrightarrow{OP} = \frac{3}{13}\vec{a} + \frac{6}{13}\vec{c}$$

である。